

虹のたより

2025年
9月号
第375号

組合現勢
組合員総数 8,918名
(7月/加入11名・退会10名)
出資金総額 ... 351,028千円
(7月31日 現在)

〈発行〉虹のたより編集委員会 〈発行責任者〉山崎 寿美雄
南大阪医療生活協同組合 TEL 06-6685-3824
〒559-0016 大阪市住之江区西加賀屋2-4-2 FAX 06-6683-0459

原水爆禁止 2025年 世界大会 広島に参加して



私にとっては、20歳で世界大会に参加して半世紀ぶり。2024年12月に日本被団協がノーベル平和賞受賞後の大会に参加でき感謝しています。この三日間はしっかりと見たもの聴いたものを脳裏に焼き付け民医連事務局の方々の支援も受けて有意義な経験できました。

原爆ドームを抜けて千羽鶴を納めに移動中、高校生の皆さんが紐をつくって署名活動に取り組まれており、お話ができとても頼もしく思いました。その後の分科会で体験者から聞き取りながら当時の状況を絵で表現されている高校生、体内被曝者の方、80歳を超えた被爆者の訴えなど直接お話が聴けたことが良かったです。また海外からは222名の国会議員や平和運動団体など全ての内容は理解しにくい点もありましたが、「核兵器を使わせてはならない」「核兵器は人類にとって危険なものでしかない」「未来のために行動しよう」など、これらの報告を聞くにつけ被爆国日本が核兵器禁止条約に批准せず、軍事費増大にまい進する政府に対してより腹立たしさを覚えます。

私自身も署名やカンパ支援などその時々に取り組みに参加してきましたが、日々の業務や生活を続けるこ

とに多くの時間を費やし現在に至っています。職員の皆さんも今一番大事なことを優先することは当たり前ですが、今世界で戦争が続き、私に何ができるのか、やっても何も変わらないではないかと日々が流れる、でも想像してみてください。「今、もし、核保有国の1万2千発の核弾頭の一部でも使われたら、80年前の広島・長崎以上の大量殺人が起こり、その後何十年何百年と放射能汚染に苦しむ人々がまた生まれる」。今、先頭にたって運動を続ける被爆者の方々は、こんな世界を二度とつくってはいけない、私たちの使命は核をなくす活動を日本のみならず、核保有国へも訴えに出ていく、そういう取り組みへと進められています。

私も、この八月は、戦争の記憶を残す取り組みが映像やラジオ放送で多々知ることができるので過去の歴史を少しでも深く理解できたらと思っています。これからも、この生で聴かせていただいた方々の本、資料などを家族、職場、知人などと会話し皆で話し合っていきたいです。現在取り組み中の、「憲法9条の碑」建立にも多くの組合員の参加協力をよろしくお願いいたします。

理事長 権野 幸子

生協強化月間の視点



8月15日の"すみしんカフェ"

みなさんこんにちは

今年2025年は、国連が2回目の国際協同組合年と宣言しました。農協、漁協、森林組合、生協、労働者協同組合、労金をはじめとする協同組合は、相互扶助の組織として持続可能な食料生産・消費、健康・福祉、社会的包摂、仕事起こしなど、事業と活動を通じて持続可能な開発目標(SDGs)に貢献しています。こうした協同組合への貢献を評価しているわけです。

医療生協では秋の生協強化月間(10月~11月)がはじまりますが組合員、職員、地域住民の協同で国連からも期待されている協同組合をさらに強く大きくしていきたいと考えます。

健康になれるまちづくりは、楽しい活動、やりがい、生きがいにつながる活動を工夫をしましょう。健康づくり委員会ではフレイル予防体操を新たに始めます。たまり場での班会も健康マージャンやクラフト作成など新班会が広がっています。

新たな結びつきが新班会につながり健康づくりの力になっています。住吉診療所組合員ホールを使った喫茶(当面月1回開催)も3支部合同で始めました。診察の際に覗いてもらうことも可能です。

安心のネットワークと助け合いの

輪を広げましょう。助け合いの会「ななちゃん」は新体制となりコーディネーターも配置されました。くらしの困りごとをぜひ持ち寄ってください。できないこともあるかもしれませんが話(相談)をすることで解決の糸口になります。診療所の無料低額診療制度は、地域の貧困実態がよくわかります。見えにくい生活困窮ですが、地域住民の困ったをぜひ聞き役で探してほしいと思います。

医療・介護情勢は深刻な経営危機です。民医連は国民署名(医療機関の存続への支援求める署名)に取り組んでいます。診療報酬が上がらないと病院・診療所の倒産がさらに相次ぎます。署名にもぜひご協力お願いします。健康診断や予防接種など組合員さんの利用しやすいものをさらに強化し、法人の収益を増やさないと事業継続も厳しい状況です。持続可能な経営を目指してみなさんと奮闘してまいります。

秋の強化月間では、担い手づくりや仲間増やし、健診受診者紹介運動に取り組み、また根本でもある平和な社会、人権が大切にされる公正な社会を目指して国連の要請にもこたえていきたいと思えます。みなさんのお力をお貸しください。

専務理事 山崎 寿美雄



ほんとうとみんなの100円カフェ
すみしん カフェ(毎月第3金曜日)
 診療所2F 組合員ホール
 9:30~11:30
 ラストオーダー 11:00
 コーヒーを注文すれば100円
 ・年単のコーヒー・ブレンドや
 農らいたいムに! 診療待ちや
 診察後のついでに!
 「すみしんカフェ」を応援してください!

住吉民主診療所 ☎06-6696-5250 / 加賀屋診療所 ☎06-6681-1498
 介護の相談はケアプランセンターへ ☎06-6695-1153
 組合員活動部 住吉 ☎06-6696-5034 / 住之江 ☎06-6685-3824

健康づくりがなめ

しつかり

「組合員健診」受けましょう

今年の健診は、もうお済みですか？

特定健診は、糖尿病、高血圧症、脂質異常症などの生活習慣病の予防を目的としています。生活習慣病は、バランスの取れた食生活、適度な運動習慣を身に付けることで予防可能です。健康

健康状態を毎年確認し、健康づくりにつなげていくことが重要です。

組合員のみなさんには特定健診に加えて、肺がん検診や胃がん検診、心電図検査などが、プンスされた「組

合員健診」をおすすめしています。

住吉民主診療所、加賀屋診療所で健康診断を受診できる時間帯は月曜から土曜の午前が中心ですが、月1回程度、日曜の午前にも受診が可能です。

受診券を紛失した場合は再発行が可能です。受診券再発行や健診項目、予約など気軽に診療所にお問い合わせください。

無料低額診療制度の相談事例

ぜひ参考にしてください。

て困っていたような方がおられたら診療所に紹介をしてください。

●80歳台

本人、妻、息子の三人暮らし。息子は引きこもりで無職。本人の年金のみで生活。また借金の返済が2力所であり生活困窮状況。膀胱がんの疑いがあり、他院へも通院中であるが無料低額診療の制度がなく、治療を安心して受けられない。受診代は分割で支払いをして精密検査中。

食費の確保が難しく、息子には少し食べさせてはいるが、本人は食パン半分やご飯と漬物のみで数年生活。生活水準は生活保護適応であり、生活保護申請へ向け支援していく必要があるが、家族の協力を得ることは、困難。精神面でも疲労がみられる。精神的苦痛の軽減になるよう面談で話していく。今後も相談のりながらでき

るこつから進めていく。

●50歳台

4月末に仕事を退職。無保険であったが、前回の面談時のアドバイスに添って国保の手続きを進め、国民健康保険を取得された。取得後、精神科へ行き、自立支援の更新ができた。

障害者手帳の更新はできていないため、障害年金もなく収入はなし。現在は今までかけてきた保険の解約金のみで生活。うつ病があり、午前中は動くことができない。面談時に市営住宅の申込を一緒に行う。障害年金の手続きに向けて、自分でできることは自分で頑張るよう話し、メモにこれからやるべきことを書いて渡した。メインは精神科であり、当院での受診は不要だが相談支援者がいないため今後も支援していく必要がある。また、内科的受診が必要な際は当院で受診可能予定。

健康教室

フレイル予防 体操とフレイルチェック



今年7月の保健大学で学んだ「フレイル予防」の実践編として、住吉民主診療所・加賀屋診療所の組合員ホールを使って、それぞれ月1回、予防のための体操と3か月ごとのフレイルチェックを行います。参加費は無料です。タオルと飲み物を持参し、動きやすい服装でお越しください。住吉は第3月曜、加賀屋は第4月曜を開催日としますが、休日の場合は下記のように火曜日に開催します。以降の日程はあらためてご案内します。

<p>住吉民主診療所 2階</p> <p>10/20(月) 14時～15時 フレイルチェックとフレイル体操</p> <p>11/17(月) 14時～15時 フレイル体操</p> <p>12/15(月) 14時～15時 フレイル体操</p> <p>2026/1/19(月) 14時～15時 フレイルチェックとフレイル体操</p>	<p>加賀屋診療所 3階</p> <p>10/27(月) 14時～15時 フレイルチェックとフレイル体操</p> <p>11/25(火) 14時～15時 フレイル体操</p> <p>12/22(月) 14時～15時 フレイル体操</p> <p>2026/1/26(月) 14時～15時 フレイルチェックとフレイル体操</p>
---	--

お問い合わせは南大阪医療生協健康づくり委員会まで
電話：06-6685-3824 (組織活動部)

くらしの助け合いの会 ななちゃん 総会開催

新たな体制で組合員同士の 助け合いの輪を広げていきましよう

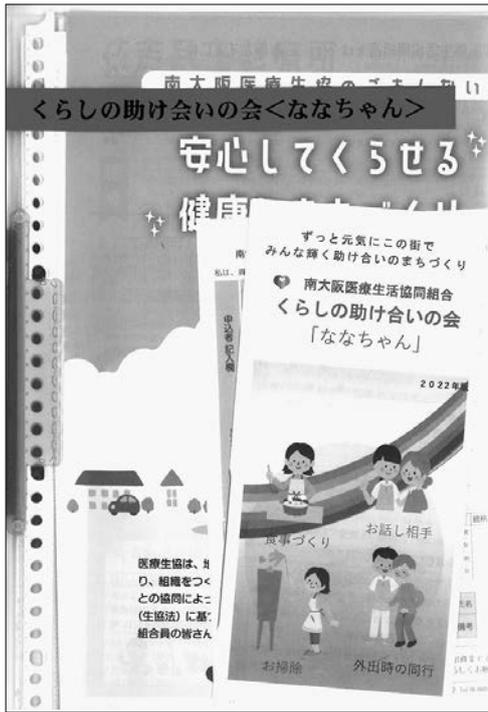
7月14日にくらしの助け合いの会ななちゃんの総会を2年ぶりに開きました。総会には、8支部から14名が参加しました。

この2年間の活動では、住吉ブロックで13回37単位(18時間30分)、住之江ブロックで84回162・5単位(81時間15分)の支援活動が行われたことがまず報告されました。支援内容は、引越しの片付け手伝いや通院介助、エアコンの掃除、ベランダの掃除などです。支援活動については、コロナ禍での減少の回復ができていないことと合わせ、支援者の高齢化でできないことが増えて支援が困難になっ

てきている現状も報告されました。

そうした中で今回の総会では、新たに3人のケアマネジャーの資格を持った方がコーディネーターの中心に座って進めていく体制を提案して承認されました。

支援活動の基本規定の見直しで「9時～17時の時間制限の廃止」と「日曜・祝日・年末年始の制限の廃止」も承認され、より支援活動が利用しやすいものに改めました。また、「幹事会」が親しみにくいとの意見があった点を踏まえて「委員会」に変更することも提案され承認されました。新たな委員会体制を決め、支部を中心にした助け合い活動をこれからも継続して発展させていけるようにしましよう」と確認し合って終了しました。



ななちゃんファイルを各支部へ配布

戦争体験を聞く会

安立支部

安立支部は、今年も「戦争体験を聞く会」を8月12

日開催しました。

あの人、この人、 うちの支部のひと



北條 敏彰さん(南佳吉支部)

学から始めて、やがては泳げるようになるまで見守るといふ、丁寧な指導をしてきました。

こだわりの人、北條さん。自分の生まれ年に湯川秀樹博士がノーベル賞を受賞したことを小学生の頃に知ったから、夢は研究者になることで、大学は理学部へ入りました。入学したものの当時の大学は学園紛争の真っただ中。全学スト、封鎖で授業も半年間は開講されない状態でした。北條さん自身も大学の民主化のためにと活動している間に夢は遠のいて、卒業後に就職したのは児童保育所でした。

学童時代に知ったユニット折り紙は、偶然の仕上がりではない設計したとおりにできあがることにすっかり魅了され、『かならずつくれるユニット折り紙』を日本文芸社からの声掛けで出版し、23版を重ねるロングセラーに。

当初は、第2希望の教員になるための勉強をしながら働くことと選んだ職場でしたが、子ども好きなこともあつて働き出すとすっかり入れ込んでしまふあつという間にベテランに。

支部や新婦人の小グループでユニット折り紙の講師役。どこでも大盛況とか。最初は、ユニットしかつけない人に、ほとんど手伝って仕上げで完成品をお土産にすることから始めて、少しずつ時間をかけて一人で30ユニットがつくれるようになってもらって完成させる。その完成品を手にした時の達成感にあふれた顔を見るのがうれしい。

児童では、水が怖くて

何事も丁寧に、やりすぎじゃないですかと尋ねると、だから身が持たなくて、他にもやりたいこ

インフルエンザ ワクチン接種

予約開始 ▶ 2025年 9月16日(火)より

接種開始 ▶ 2025年10月1日(水)

今回、小児向けの「フルミスト」(鼻から接種する、インフルエンザワクチン) あります
19歳未満対象になります。ご連絡ください。

住吉民主診療所 ☎ 06-6696-5250

加賀屋診療所 ☎ 06-6681-1498



日にすこやかで開きました。
今回の語り部は、住吉支部の藤田悦子さんと村上紀子さん。藤田さんが、小学校4年生の時、岡山市で焼夷弾空襲を受けた体験を、村上さんが紙芝居に描いていて、二人が中心になって



語ってくれました。
10名の参加で、戦中もひどかったけれど戦後の食糧難の方が堪えたなあ、と話しながら、米の代りによく食べられたふかしサツマイモとスイカを食べて、「戦争は、アカン」「平和が大事なこと、語り継がねえ」と確認し合いました。

ハガキでの応募・**メール受付** でき
投稿に加えて ます

「読者のひろば」への投稿やクロスワードパズルの解答を、ハガキでの応募に加えてメールでの受付も行っています。

また「とっておきの1枚」(テーマは「わたしの自慢」)や、「マイブーム」の写真の募集もしています。写真には、一言コメントを添えてください。掲載作品には、「QUOカード」をプレゼントします。

なお、ご提供いただいた写真はお返しできませんので、あらかじめご了承ください。

ハガキ・封書の送り先

〒559-0016

大阪市住之江区西加賀屋2-4-2

南大阪医療生活協同組合・機関紙編集部

メールはこちらへ

kumikatu@moisk.jp



日時/2025年7月23日(水) 午後6:00~7:35

会場/住吉民主診療所 組合員ルーム

出席/理事14名 監事1名

2025年度 第3回 理事会報告

1. 前回の理事会議事録を承認した。
 2. 第1四半期の経営結果を報告し、黒字事業所が3事業所になったこと。収益予算を達成したのは訪問看護虹とデイケアなないろの2事業所であることを報告した。
 3. 診療所での収益改善が厳しいことについて理事から意見が出された。
 4. 組合員活動6月は出資金増勢になったが今後大口減資の希望があることも報告された。
 5. 各種委員会の報告が各担当理事から報告がされた。
 6. 助け合いの会ななちゃんの総会で新役員と1部規約が変更になったことが報告された。
 7. その他、原水禁世界大会参加への壮行会も合わせて行った。
- 以上、すべて承認されました。

プールに入れなかった子が、プールサイドでの見なくって困っている。(5)

読者のひろば

「捨てるウンチで捨つ命」
生きるために大切なこと
と思います。検査で「ガン」が
発見される。スネキな表現。

(長居東 ちの)

年金を繰り下げ支給にし
て、受け取りました。今年
度、住民税+国民健康保
料+介護保険料を合わせて
100万円以上の請求が来
てびっくりしています。年
金の「繰り下げ」も考えも
のだと痛感しましたが、す
でに「遅し」です。

(阿倍野区 坂野 幸江)

『もの忘れ外来』に行っ
てきた。30の問診。MRI。
先生の説明「大丈夫、脳梗
塞など、最近の変化はあり
ません」と。「トシですか」
と私。「そんなこと、あり
ません」と先生。ウツソ
〜！ほんど？と無言の反発
をする私。自覚症状あるの
におかしい、おかしと言っ
てる間は、大丈夫。大丈夫、

大丈夫と言いつつと危険よ
と、おかしななぐさめを言っ
てくれる娘。対策1、メモを
活用しよう。2、メモしたこ
とを忘れないようにしよう。
暑くて、暑い一日でした。

(東粉浜 くんちゃん)

高齢のためか、健康に関す
る内容が目につきます。い
まは、大阪万博の通期パス
でお目当てのパビリオンの
数々を見るのが楽しみです。

(南住吉 つよし)

7月はベトナムのツアー
に参加するつもりで、当日
関空まで行きましたが、何
と！パスポートを間違っ
て古い分を持ってきてしまい、
直前のキャンセルとなりま
した。パズルの答えではあ
りませんが、とんだ夏休み
になりました。これも経験
として何かにつけ気を付け
たいと思っています。

(南住吉 もつちゃん)

7月号の『捨てるウンチ
で捨つ命』の大腸癌検診キャ
ンペーンのネーミングがあ
まりにゴロがよく「うまい
!!」と拍手してしまいまし

た。まさに捨てるものから
がんの早期発見に。70歳以
上だと検査費用も無料。み
なさん、ぜひ受けましょう。

(大領 木村 和代)

今年は梅雨明けが早くて
暑い日が長く続きます。熱
中症に気を付けて、暑さを
乗り切りたいです。

(住吉 みなみちゃん)

本当に今年も暑い毎日
ですね。体が重たくてだる
い。でも頑張つて梅干し
漬けました。3日干すのに
は最高の天気でした。梅の
価格は今までで一番高か
つたですが(〇)

(我孫子 たかちゃん)

今日はまだ7月13日で、夏
休みにも入っていないとい
うのに、気温の予報は37℃聞
いただけで気が遠くなりそ
う。

(山之内 カサブランカ)

ノーモアヒロシマ、ノーモ
アナガサキとアピールした
うちわを持って、鳴子をカチ
カチ鳴らしながら住吉区の平
和行進に参加して、猛暑の
(このつづき次ページの最上段)

介護だより

こんにちは! 加賀屋診療所デイケア室です

皆さん、こんにちは!! 加賀屋診療
所デイケア室です。

デイケアとは通所リハビリテーションと
も呼ばれ、病院や診療所に併設する介護施設になり
ます。当デイケアは加賀屋診療所の2階にあります。
車での送迎があり1日の利用を通して日常生活動作
能力の維持・向上のために医師の指導のもと、個別
リハビリや集団体操、レクリエーションを行ったり、食
事や入浴のサービス提供を行っております。

最近、ケガや病気で入院されていた方が当法人の
デイケアを利用されることが増えています。そこで今
回は退院後に安心して過ごすための生活の工夫につ
いてお話したいと思います。ポイントは3つありまし
て、①退院後は「回復途中」だと意識する②生活環
境を見直し、リズムを整える③医師やケアマネジャー

の指示は記録する、があげられます。私が特に意識
していただきたいと考えているのが、①の「回復途中」
であるということです。多くの方が退院したらもう大
丈夫と思いがちですが、実際には「回復途中」であ
るということを理解し、無理をしない生活を心がける
必要があります。また、その過程で重要になるのが
リハビリです。ここで最も大切になるのが継続するこ
とです。その日の体調に合わせて運動量を調整して、
長期間続けられるように意識しましょう。これにつ
いては、普段運動や外出機会の少ない方々も同様のこ
とが言えます。具体的にどうしたらいいというのは十
人十色です。悩んだ時は是非一度、加賀屋診療所デ
イケア室を利用してみてください。当施設ではそんな
方々のご相談やご利用を随時受け付けておりますので
よろしく願いいたします。(理学療法士 四方)

ふれあい作品コーナー

中でも自分が力をもらいました。昨年も平和行進参加したけれど今年も参加できてうれしかった。来年も参加できるように元気でいよう!!

(大領 須賀 モニカ)

お米、卵…いつになったら以前の価格に戻るのでしょうか!!ほんとに大変です。

(山之内 チャコ)

このコーナーでは、組合員さんのイラスト・絵手紙・俳句・川柳・写真などの作品を掲載しています。どしどしご応募ください。(送り先はクイズと同じ)

俳句

わく雲にゾウ、クマ、サルとさがす子ら
地球が ぶきみにあつく 怒っている

須賀モニカ
てるてる

訪問介護 いくさ話へ 桃をむく
孫という平和メロン切る平和

仲村 恵
淳太郎

しぼらくは人間でいよう大文字
鮎酢や窓に収まる長浜城

泉 史
翠 その子

短歌

片陰の無き道はるかかくれ里
オリーブの小枝くわえて鳩戻る

朝吹 真実
森本 茂

川柳

自民党 体質悪く 大敗し
琴櫻負けても誰もおどろかず

高橋 海月
吉田 幸三



メロン

今年も暑い夏がやって来ました。こんな話があるそうです。鹿児島県トカラ列島の悪石島について。「天国のような島だから、誰も近づかないよう怖い名前にしてある」と。避難された住民の方々、やむなく島に残っている住民の方々、一日も早く元の生活に戻れますよっ心からお祈りしています。(安立 太鼓橋)

事業所利用委員会 報告 住吉

●ご注意を！
「読者のひろば」へのお便りには、お名前、ご住所の記入をお忘れなく。
メールで送っていただくときにも、お忘れなように。

虹の箱の投書

記入日：6月末日
お名前：20代女性 記名なし
満足度：1

Q 待ち時間が長い。予約している意味ない。

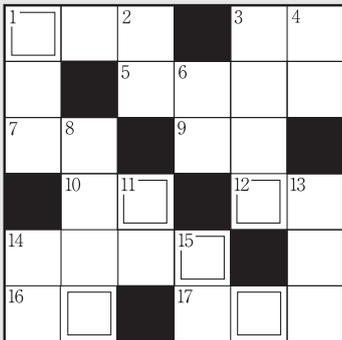
A 外国人の人がお菓子を食べているのに誰も注意をしなくて迷惑です。

問診票などの確認に手間取り大変時間がかかってしまいました。結果、待ち時間が長くなり申し訳ありませんでした。

スムーズかつ慎重に確認できるよう再検討します。
待合室での飲食についてですが、他の患者様への配慮ができませんでした。

受付窓口より、待合室全体の様子を確認し、目配りができるように努めます。

クロスワードパズル



応募方法

解答を八ガキに書いて編集委員会へお送りください。(匿名希望の方は、賞品発送の都合がありますので、ペンネームと本名をお書きください)
締切/9月30日
賞品/正解者の中から5名様に全国共通図書カードを送ります。
送り先/〒559-0016 住之江区西加賀屋2-4-2
南大阪医療生協機関紙編集委員会宛
※余白に紙面批評や近況・ご意見などお書きください。

「タテ」のカギ

- ① 放出された—米
- ② 他山の〇〇
- ③ 籐を編んでつくったイス
- ④ せいては—を仕損じ
- ⑥ 損失
- ⑧ バイト先の昼食の—
- ⑩ 50の—を越す
- ⑬ ハツカ
- ⑭ —同文
- ⑮ 師匠の対

「ヨコ」のカギ

- ① 極めて細かい
- ③ 病の—につく
- ⑤ 玄人の対
- ⑦ 目のふちに—ができ
- ⑨ 野暮の対。
- 人、無—
- ⑩ 雨具の一つ
- ⑫ —に置けぬ人物
- ⑭ 田舎出身者
- ⑯ 上位の対
- ⑰ 座席。—ベルト

カギを解き、二重ワクに入る文字をうまく並べてできる言葉は何？

応募総数 27通
うち正解 27通

当選者(敬称略)

- みなみちゃん (住 吉)
- くんちゃん (東 粉 浜)
- 水井 泉 (東加賀屋)
- 藤川 幸枝 (我孫子東)
- じゃがいも (対 田)
- 正解 ナツヤスミ (夏休み)

■医療と介護に関するお問い合わせは

訪問看護ステーション・虹	☎ 06-6695-2400	自宅療養されている患者様のケアや診療の補助を行います。
ケアプランセンター	☎ 06-6695-1153	介護のことなら何でもご相談ください。 介護保険の申請から利用まで、お手伝いいたします。
デイケアなないろ (住吉区)	☎ 06-6695-1139	デイケアの事業内容 個別リハビリ、介護入浴、食事、健康チェック、年間行事 お試し体験随時受付中 短時間デイケアもあります。
デイケア加賀屋 (住之江区)	☎ 06-6685-0149	資格を持ったホームヘルパーがご家庭にお伺いし、介護や家事など身の回りの援助を行います。



住吉民主診療所 診療案内

・電話 06-6696-5250 ・FAX 06-6696-6205
 ・〒558-0031 大阪市住吉区沢之町 1-3-16

		受付	診療時間
午前診	月～土	8:30～12:00	9:00～12:00
夜診	月・水・木	17:30～20:00	18:00～20:00

	月	火	水	木	金	土
午前	本郷 (内科) 中島 (内科)	久保田 (内科)	藤井 (内科) 高田 (内科)	久保田 (内科) 長田 (内科)	北田 (内科) 高田 (内科)	北田 (内科)
往診		西口 桜井	西口	中島 福島	中島	
夜診	橋村 (内科) (小児科)		萩原 (内科)	橋村 (内科) (小児科)		

※夜診は月・水・木 行います。
 ※混雑の回避のため、予約診療を実施しています。 電話 06-6696-5250

婦人科検診 9月20日(第3土曜日)・10月18日(第3土曜日)

健康診断 月～土(午前)
 日曜健診 10月19日(日)・11月16日(日)
 事前にお問い合わせ、ご予約ください。

胃カメラ 月2回 土曜日(午後)

エコー検査 9月4日(木)・9月9日(火)・9月26日(金)
 10月14日(火)

予防接種 小児各種、肺炎球菌、带状疱疹ワクチンの
 予約を受付けています。

※お身体の不自由な方等に送迎を実施しております。
 午前 9:00～12:00

住吉民主診療所の
無料法律相談

▶9月11日(木)午後6時～
 事前にお問い合わせ、ご予約ください。
 予約電話 06-6673-3630(法律相談専用)

加賀屋診療所 診療案内

・電話 06-6681-1498 ・FAX 06-6682-2338
 ・〒559-0016 大阪市住之江区西加賀屋 2-5-25

		窓口受付	診療時間
午前診	月～土	8:30～12:00	9:00～12:00
午後診	火(第2・4)・木	13:30～16:00	13:30～16:00
夜診	木・金	17:30～19:30	18:00～19:30

※お電話での受付・ご相談は 午前8:45～ となります。

	月	火	水	木	金	土
午前	西口 (内科) 田中 (漢方) (予約制)	矢野 (内科) (小児科)	矢野 (内科) (小児科) 福島 (内科)	矢野 (内科) (小児科) 呉 (内科) (漢方)	矢野 (内科) (小児科)	第1・3 矢野 (内科) (小児科) 第2 後藤 (漢方) (予約制)
午後		第2・4 鏑谷 (整形)		鏑谷 (整形)		
往診		西口	福島 矢野	荒谷	矢野	
夜診				渋谷 (心エコー) (循内)	橋本 (内科)	

健康診断 平日健診(月～土) 午前 9:00～11:30
 (木) 午後 1:30～3:30
 日曜健診 9月21日(第3)・10月26日(第4)
 事前にお問い合わせ、ご予約ください。

胃カメラ 第2・4土曜日(大橋医師) 9:00～12:00(予約制)
 日曜健診時 9:00～11:30(予約制)

エコー検査 月・水(午前・予約制)
 土(午前) 第1・3 木(夜診) 心エコー

予防接種 小児各種、肺炎球菌、带状疱疹ワクチンの
 予約を受付けています。

※お身体の不自由な方等に送迎を実施しております。
 午前 9:00～11:30

加賀屋診療所の
無料法律相談

▶9月26日(金)午後6時～
 事前にお問い合わせ、ご予約ください。
 予約電話 06-6681-1498

熱や風邪の症状がある方は、事前に電話予約をお願いします。